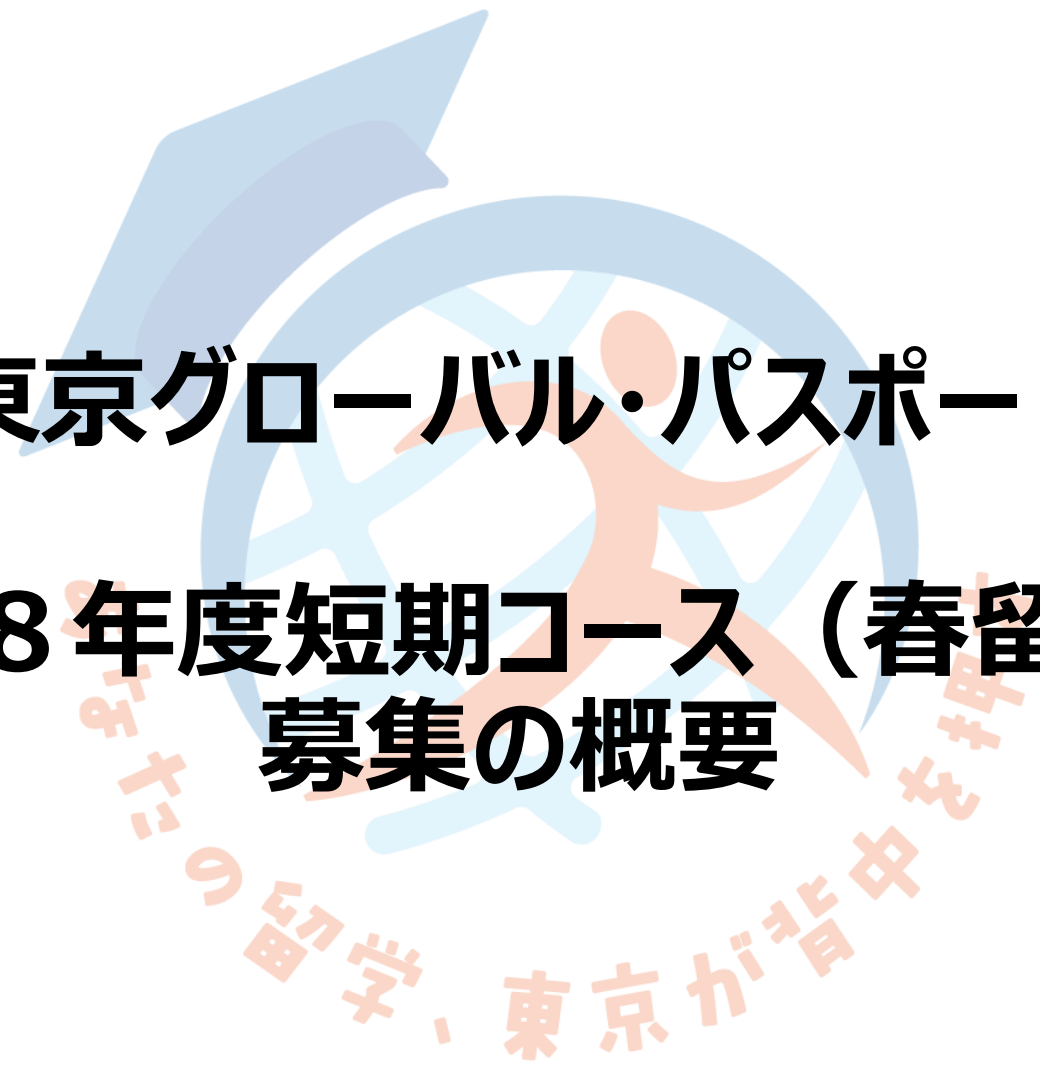




東京グローバル・パスポート

令和 8 年度短期コース（春留学） 募集の概要



1 募集の概要

東京グローバル・パスポートは、「海外留学への最初の一步」を後押しする東京都の海外留学支援制度です。

	令和8年度 短期コース（春留学）		
募集期間	2026年7月24日（金）から10月15日（木）17時まで ※応募期限は在籍大学等から事務局への提出期限です。 学内の応募締切日は各大学等のご都合に応じてご設定ください。		
規模	250名		
選考	支援対象者は書類審査で決定		
留学期間	28日以上～3か月以内 ※受入機関での活動期間を指し、渡航及び帰国期間は含みません。		
留学開始日	2027年1月1日（金・祝）から2027年3月4日（木）まで ※2027年3月31日までに帰国すること。		
支援内容	留学先の国・地域の物価水準等に応じて、定額を一括支給		
	アメリカ	カナダ・シンガポール・ 欧州・中近東 ※一部地域・国を除く	アジア・大洋州・ 中南米・アフリカ等
	90万円	70万円	40万円



2 求める人物像

求める人物像

将来のグローバル人材として、自ら考え行動する**主体性**を持ち、
未知の領域へ果敢に挑戦する意欲にあふれる学生

短期コースでは、「**海外留学への最初の一歩**」を後押しする観点から、
海外へ留学した経験のない学生も含めて、
海外での新たな学びに挑戦しようとする学生を幅広く支援します。

「海外で新しいことに挑戦したい。」

「自分の可能性を広げたい。」

そんな意欲のある学生を応援します。



3 対象・申請要件

- ✓ 応募時及び留学期間中にわたり、**日本国籍**を有する者
- ✓ 応募時及び留学期間中にわたり、**国内の大学等※において卒業又は学位取得を目的とした課程に在籍する者**

※ 大学、大学院、短期大学、高等専門学校(第4年生以上で専攻科を含む。)、高等学校(専攻科)、中等教育学校(後期課程の専攻科)、特別支援学校(高等部の専攻科)、専修学校(専門課程)

- ✓ 応募時において、**生計維持者（原則として父又は母）が引き続き1年以上都内に住所を有している者** ※ **所得制限はなし**
- ✓ 2026年4月1日時点の年齢が**30歳以下である者**
- ✓ 在籍大学等における**GPAが2.5以上の者**（4.0満点）
- ✓ **一定程度の語学力**を有する者（**推奨**）
※推奨する語学力はヨーロッパ言語共通参照枠（**CEFR**） **B1以上**（例：英検2級程度）
- ✓ 本制度で実施する事前研修及び事後研修に参加できる者並びに本制度の周知及び海外留学の意義・効果等の普及啓発活動（アンバサダー活動）に協力できる者
- ✓ 国、地方公共団体、民間その他の団体が行う海外留学支援制度における金銭給付を受けていない者 ※ **併給は不可**（併願は可）



3 対象・申請要件

留学計画の主な要件

- ✓ 留学先国・地域における留学開始日が以下のとおりである計画
2027年1月1日（金・祝）から2027年3月4日（木）まで
※2027年3月31日（水）までに帰国できる計画が対象
- ✓ 受入機関からの受入許可を留学開始前までに得ることができる計画
※受入機関は原則として、**大学、大学院、短期大学に相当する高等教育機関（大学附属の語学学校を含む。）**
※大学、大学院、短期大学に相当する高等教育機関における活動と組み合わせることを条件に、一定の要件を全て満たす法人・団体等の機関も対象
- ✓ 在籍大学等が教育上有益と認める計画
※**探求活動と組み合わせることで語学学習も支援の対象**
- ✓ 留学目的・目標に沿った探求活動が含まれている計画
- ✓ 受入機関の所在地が、外務省「海外安全ホームページ」の危険情報及び感染症危険情報の「レベル2：不要不急の渡航は止めてください。」以上に該当する地域ではない計画

在籍大学の要件

- ✓ 留学中の派遣留学生の**活動状況を適切に管理する体制**を有すること。
- ✓ 留学中の派遣留学生に対する**適切な危機管理体制**を有すること。
- ✓ 派遣留学生の支援に係る**事務手続を行う体制**を有すること。



3 対象・申請要件（推薦状について）

【募集要項 別紙2】

推薦状への署名

- ✓ 学生との面談を通じて、**留学計画が教育上有益な学修活動であることや、日頃の学修態度が良好で留学成果を挙げることが期待できる人物であること等について確認**
- ✓ 都が用意する様式の**全ての確認事項欄にチェック**を入れた上で、**教員又は職員の方の署名が必要**

別紙2	
東京都知事 殿	
東京グローバル・パスポート 推薦状	
応募者 在籍大学等・氏名	
応募者と面談を行い、下記事項の全てに該当することが確認できたため、「東京グローバル・パスポート」の採用を受ける者として適当と認め、推薦します。	
記	
☐ 応募者の留学計画は、教育上有益な学修活動である。	☐ これから留学をしたいと考える後進へのサポートに、積極的に取り組む意欲がある。
<視点> ・留学計画について本人から説明を十分に受け、活動内容を確認した ・留学計画の内容が具体的かつ実行可能な計画である ・希望する全ての受入機関は、設問3で示す活動を実施することができ、同等の質の学修成果を得られる受入先である	<視点> ・海外留学の機運醸成に向けた取組が具体的に多く練られている
☐ グローバル人材として活躍したいという意欲がある。	☐ 留学生としてふさわしい規律ある行動をとる自覚と自立性を有する。
<視点> ・明確な目的意識を持ち、目標の実現のため主体的に作成した留学計画となっている ・世界の人々との交流を通じ、より多くのことを学ぼうとする意欲が見られる	<視点> ・心身ともに良好で、慣れない外国環境にも適応し学修することが期待できる ・面談での態度は礼儀正しく、受け答えも的確である
☐ 社会への貢献意欲が高く、留学で得た知見を、東京ひいては日本に還元したいという意思を持つ。	☐ 日頃の学修態度が良好で、留学成果を上げることが期待できる。
<視点> ・留学で身に付けたい能力や経験のイメージが具体的で、社会に還元するための考えや計画がある	<視点> ・学修意欲と留学への熱意が高く、留学目標の達成に積極的である
(応募者との面談日：令和 年 月 日)	
令和 年 月 日	
所属機関名	
推薦者職名	
推薦者氏名	
(自署)	



4 応募手続の流れ

大学生等

在籍大学等

東京グローバル・パスポート 事務局

応募の準備・相談

募集要項・要件の確認、
留学計画の相談

相談

各種相談対応

・応募に関する各種相談対応
・留学計画の確認・指導

必要書類の準備

依頼

必要書類の準備

・旅券・戸籍抄本等の写し
・生計維持者の住民票等
・成績証明書等
・推薦状
・語学能力試験のスコア等 等

・推薦状への署名
・成績証明書等
・語学能力証明書(必要に応じて) 等

応募フォーム入力・応募

アカウント登録(応募者)

確認
連絡

学校アカウントの申請

申請
発行

学校アカウント発行

応募フォーム入力・応募

提出

応募内容の確認

提出

応募受付



5 手続のスケジュール

令和8年度 短期コース（春留学） 主なスケジュール（予定）

〈応募～採用決定まで〉

2026年7月24日（金） 応募開始

2026年10月8日（木）正午
在籍大学等から事務局への学校アカウント申請期限

2026年10月15日（木）17時 応募期限
※在籍大学等から事務局への送信期限

書面審査

2026年12月上旬（予定）
採否結果通知

〈採用決定以降〉

2026年12月19日（土）
壮行会（原則参加）

2026年12月26日（土）・2027年1月16日（土）
のうち指定された1日
事前研修（参加必須）
※留学開始前の日程を指定します

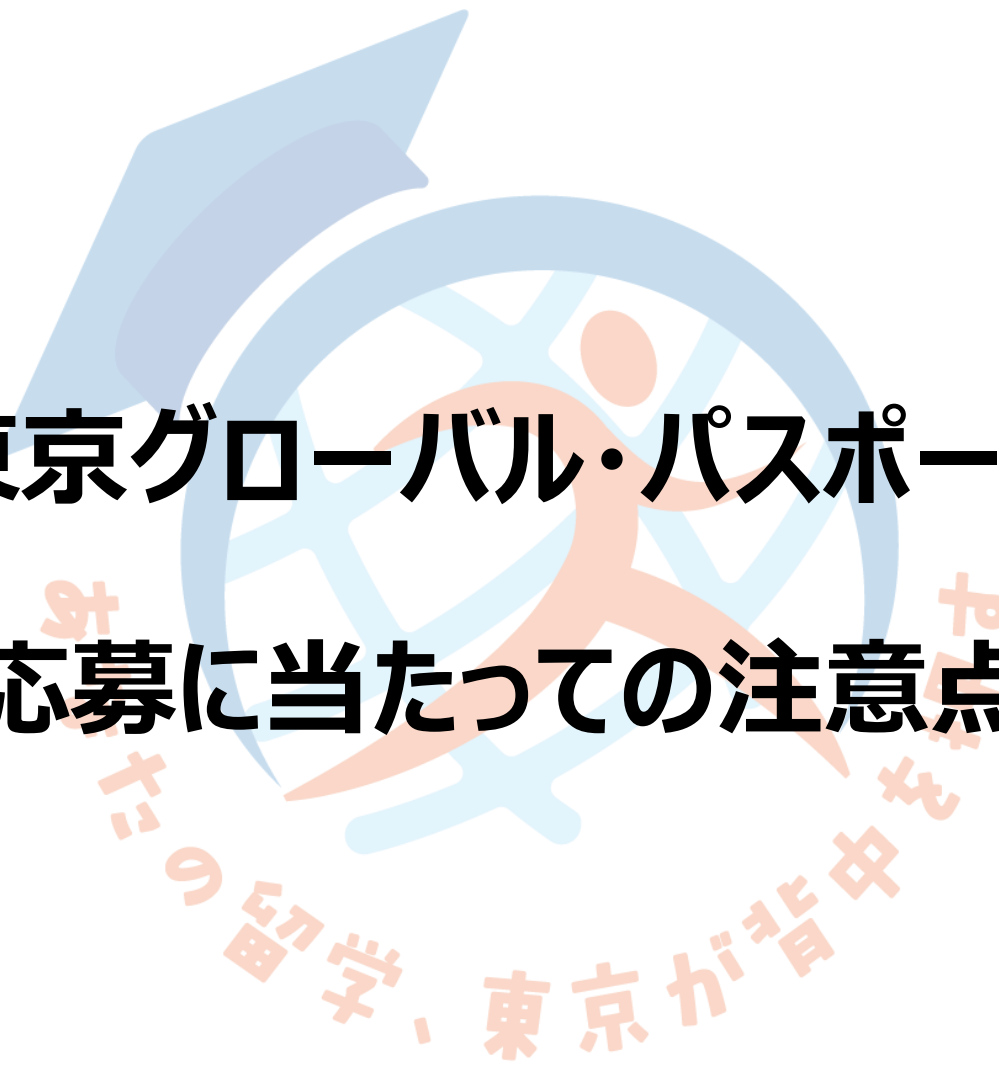
原則、留学開始1か月前 交付の申請

支援金の交付決定・支給

2027年1月1日（金・祝）～2027年3月4日（木）
留学開始

留学終了後から1か月以内 留学報告書

事後研修（参加必須）・成果報告会（原則参加）



東京グローバル・パスポート 応募に当たっての注意点

1 探求活動について

探求活動

留学目的・目標の達成のために主体的に取り組む活動のこと

語学留学のプログラムでも探求活動が含まれていれば、支援対象となります。



語学学習

+



留学目的・目標に沿った
探求活動

=

グローパスの
支援対象

探求活動と認められる主な事例

講義受講



例) 大学や大学附属語学学校で「歴史」「文化」等に関する講義を受講する。

異文化理解のための活動



例) 大学や大学附属語学学校が実施する文化交流イベントに参加する。

企業・施設を訪問し現地調査



例) 講義の一環として企業や施設を訪問し、ヒアリングや現地調査を実施する。

インターンシップ・ボランティア活動



例) 大学や大学附属語学学校が実施する民間企業やNPO法人でのインターンシップ・ボランティア活動に参加する。

研究室で実験・実習



例) 大学の指導の下、研究室等において実験・実習を実施する。

プロジェクトベースドラニング



例) 大学で実施される地域課題解決プロジェクト（PBL）へ参加する。



2 GPAについて

GPAの申請要件

在籍大学等におけるGPAが2.5以上

- ※大学1年生等で入学以降の成績が未確定の場合は、高校の3年間の評定平均値が3.5以上
- ※大学院生の場合は、大学院入学以降のGPAが2.5以上（学部の成績は含めない。）

前回募集からの変更点

1 GPAの算出方法

在籍大学等において、4.0満点のGPA制度（不可含む。）が導入されている場合は、GPAの値をそのまま入力し、GPAが記載された成績証明書等を添付してください。

※それ以外の場合は、「GPA計算書」で4.0満点のGPAを算出

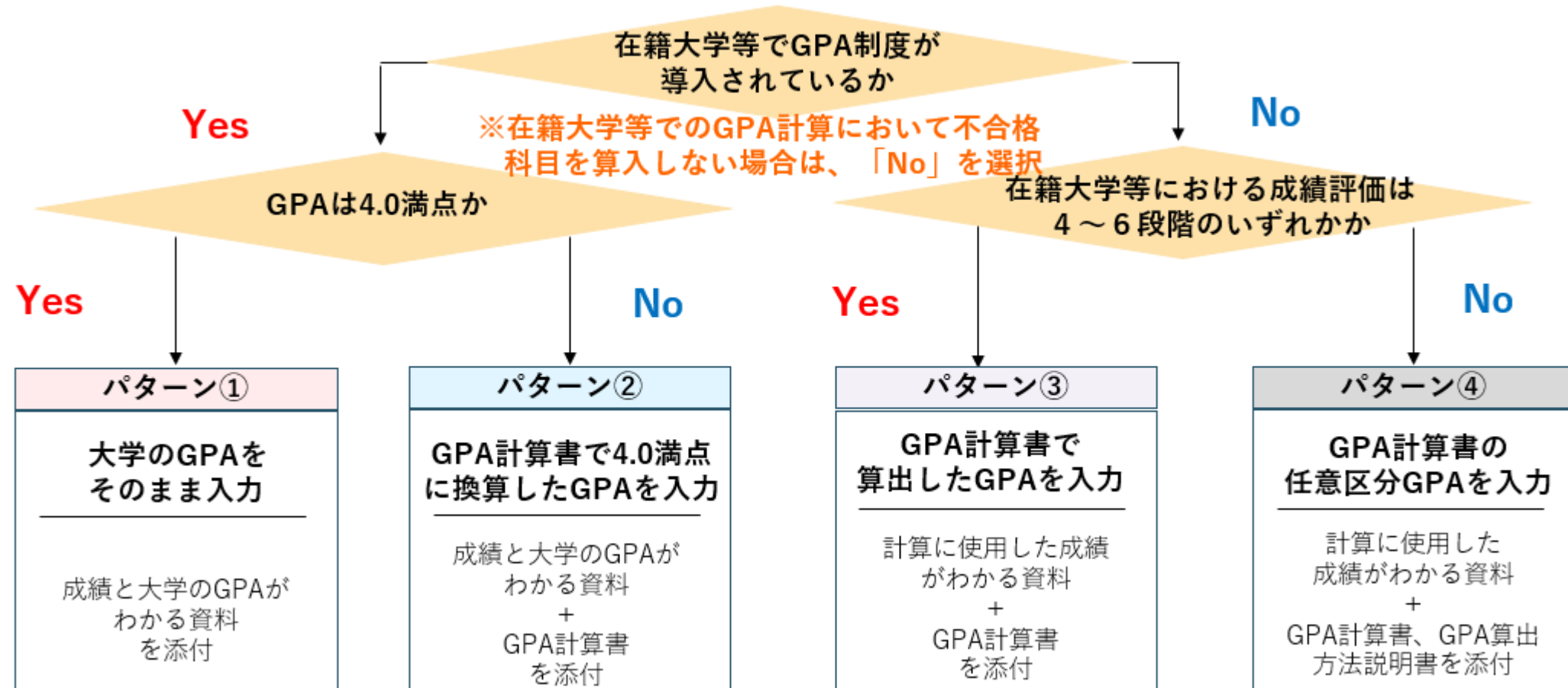
2 GPAの算出対象科目

入学から現在までの通算の卒業認定科目の総登録単位数のみ入力し、GPAを算出します。

※自由科目等の卒業認定科目以外は算出対象外

2 GPAについて

応募フォームへの入力方法



GPA計算書URL

<https://www.seikatubunka.metro.tokyo.lg.jp/documents/d/seikatubunka/2025-11-12-185942-457>



3 留学期間・受入機関について

応募フォームへの入力方法

1

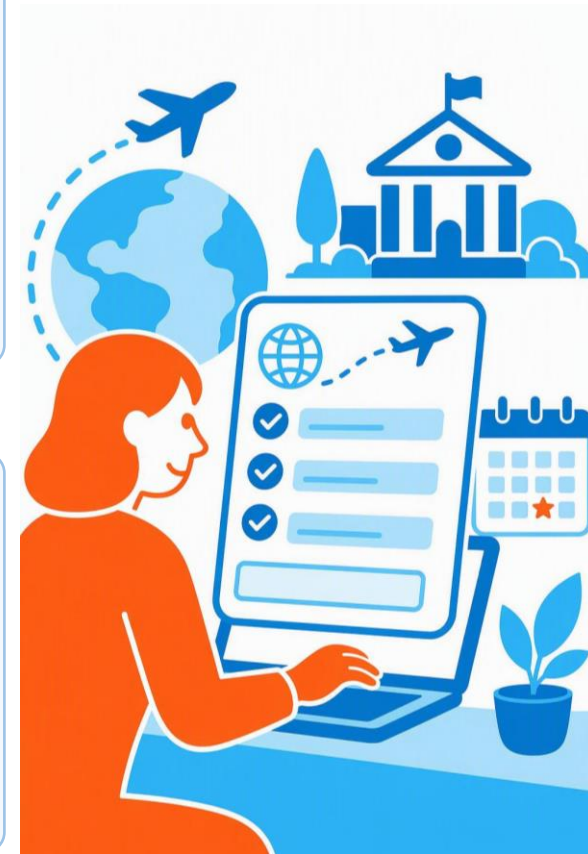
留学開始日の設定

留学開始日は渡航日ではなく、受入機関での活動開始日です。
受入許可書に記載された日付と一致させてください。

2

受入機関の入力方法

活動単位ではなく、受入機関単位で入力します。
同一の受入機関を重複して入力する必要はありません。





事務連絡

1 今後のスケジュール（再掲）

- 在籍大学等から事務局への学校アカウント申請期限
： 2026年10月 8日（木） 正午
- 応募期限
： 2026年10月15日（木） 17時

2 事務局からのお知らせメール

- 原則として：本説明会の開催案内を送付したメールアドレス宛て
- 変更希望の方：都のホームページにある「**お問合せフォーム**」に、**送付希望のメールアドレスを登録**してください。

「お知らせを受け取るメールアドレスを登録」を選択

お問合せ内容選択*

下記からお問合せ内容の選択をして「次へ」進んでください。

- ☐ 対象者の確認や制度内容に関するご質問
- ☐ 電話での相談を希望
- ☒ お知らせを受け取るメールアドレスを登録

お問合せフォームURL

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSc5IebEE3dOfiOgDo-DlaPSgQ4dGJ5FU7Vv9tIipTJ7FIyK7w/viewform>

事務連絡

3 その他

- 都のホームページでは、よくある質問への回答や応募マニュアルなど、最新の情報を随時更新しています。応募手続に当たっては、必ず最新情報をご確認ください。

生活文化局
Bureau of Citizens and Cultural Affairs

局の分野別 組織情報 採用情報 届出・申請 条例・計画・審議会 お知らせ

地域活動・多文化共生 男女平等参画 法人の認定等 パスポート 消費生活 私立学校 文化振興

[生活文化局トップ](#) > [私立学校](#) > [その他](#) > 大学生等向けの海外留学支援制度「東京グローバル・パスポート」

大学生等向けの海外留学支援制度「東京グローバル・パスポート」

更新日：2026年7月24日



その他

- 関連サイトへのリンク
- フリースクール等に関連する支援事業について
- 大学生等向けの海外留学支援制度「東京グローバル・パスポート」
- 幼稚園等における虐待等通報・相談窓口
- 幼稚園等における虐待事案の公表について

都ホームページURL

<https://www.seikatubunka.metro.tokyo.lg.jp/about/gaiyou/0000002460>